

相模原市立博物館プラネタリウム投影等業務委
託に係る公募型プロポーザル

評価基準

ここでは、相模原市立博物館プラネタリウム投影等業務委託に係る公募型プロポーザルを実施するにあたり、企画提案書の提出から受注候補者の選定に至るまでの審査と企画提案書及びプレゼンテーションの内容についての評価基準を示すものとする。

1. 事務局による確認

事務局により、提出された企画提案書が実施要領等に定める基本的な要求事項を満たしていることを確認する。その際、明らかに基本的な要求事項を満たしていないと認められる場合は、評価委員会に諮り、失格とするか否かの協議を行うものとする。なお、確認する基本的な要求事項は以下のとおり。

- ① 提出書類が全て提出されていること
- ② 提案価格が実施要領に示す条件を満たしていること
- ③ 仕様書や企画提案書で記載を求めている内容に対して、明らかに充足しない内容となっていないこと
- ④ 参考見積書について、重大な計算又は数値の誤り及び不足している項目がないこと

2. 評価委員会による審査

- (1) 提出された企画提案書及びプレゼンテーションの内容について、評価委員会により審査を行う。なお、審査に用いる評価項目と配点については、「別表1 評価項目と項目別の配点」のとおり。
- (2) 評価委員会による審査については、評価項目ごとに「別表2 評価の得点化基準」に従い得点化を行う。

3. 受注候補者の選定

プレゼンテーションに出席した各評価委員の評価点の平均（小数点以下切り捨て）を提案者の評価点とし、最も評価点の高い提案者を受注候補者として選定する。なお、同点の場合は、別表1 評価項目と項目別の配点における「プラネタリウム番組及び全天周映画」の合計得点が高い方を上位の受注候補者とし、これも同点の場合は、「天文資料等の取り扱い及びその他教育普及事業」の得点が高い方を上位の受注候補者とする。

なお、審査の結果、提案者が1者のみの場合を含む全提案において、評価点が6割に満たない場合など、いずれの提案者も履行を確保できないと見込まれる場合、受注候補者を選定しない場合がある。

別表１ 評価項目と項目別の配点

評価項目			配点
1	業務に対する理解 及び 履行能力 <u>(小計 70 点)</u>	(1) プラネタリウム運営に対する方針	10
		(2) 契約履行能力及び受注実績	10
		(3) 使用施設、投影機に対する理解	20
		(4) プラネタリウム操作・管理等に関する研修体制	20
		(5) 災害等非常時の危機管理に対する考え方や対策	10
2	プラネタリウム番組 及び 全天周映画 <u>(計：90 点)</u>	(1) こども向けプラネタリウム番組の内容	30
		(2) 団体投影用番組の制作・編集について	30
		(3) 上映する全天周映画の内容	30
3	天文資料等の取り扱い 及び その他教育普及事業 <u>(計：140 点)</u>	(1) 天文資料の管理や掲示物等学習資料について	30
		(2) プラネタリウムに関する広報について	30
		(3) プラネタリウム多目的利用事業について	50
		(4) その他提案事業について	30
合 計			300

別表２ 評価の得点化基準

評価区分	判断基準	加算割合
A	非常に優れた提案がなされている	配点×1.00
B	優れた提案がなされている	配点×0.80
C	適切な提案がなされている	配点×0.60
D	やや劣っている提案がなされている	配点×0.40
E	劣っている提案がなされている	配点×0.20
F	提案なし	配点×0.00